

工部美術学校の研究

イタリア王国の美術外交と日本

河上眞理（京都造形芸術大学芸術学部准教授）著

ISBN 978-4-8055-0637-0 C 3071

定価 31,500 円（本体 30,000 円＋税）

B5 判 上製函入 本文 656 頁 挿図 80 点

刊行のことば

日本初の官立西洋美術教育機関は、画家、彫刻家、建築家の 3 人のイタリア人教師を招いて 1876（明治 9）年から 1883（明治 16）年の間に開設された工部美術学校である。日本近代美術史上において周知のことだが、ここにはいくつもの不可思議な点がある。なぜ、美術学校が殖産興業政策を担う工部省に置かれたのか。なぜ、それが西洋美術の教育機関という形をとったのか。なぜ、イタリア人が教師となったのか。

ここには、「美術」概念を巡る認識の生成プロセスが影を落としている。また、国内における政策上の思惑が錯綜している。当時の日本を巡る国際的な政治状況の影響もあるだろう。工部美術学校を巡るこれまでの研究では、こうした枠組みにおいて十分に考察されてきたとはいえない。

既往研究に欠けた本質的問題の解決のために、本書では、工部美術学校をイタリア王国側から見ること、工部美術学校を日本国とイタリア王国という国家間の外交施策上の問題として見ること、工部美術学校を当時の国際情勢に位置づけること、の 3 つの研究方法を設定し、その根本にイタリアにおける一次史料の博搜とその読解・分析を据えた。工部美術学校の創設から終焉に至る経緯、工部美術学校に対するイタリア王国の対応とイタリアにおける教師選抜の実態、5 名のイタリア人教師の経歴を明らかにし、工部美術学校という存在がイタリア王国の美術外交という政策において極めて大きな意味をもっていたことを指摘する。

巻末に、イタリア国立中央公文書館所蔵の工部美術学校の開校から廃校に至るまでの経緯を語る 150 余点の公文書を含む関連史料を翻刻、訳出する。

中央公論美術出版

〒104-0031 東京都中央区京橋 2-8-7

TEL 03-3561-5993 FAX 03-3561-5834

お取り扱いは

イタリア人を教師として設立された日本初の官立西洋美術教育機関である工部美術学校について、その創設（1876年）から廃校（1883年）までの経緯を、イタリアに残された公文書の発掘と分析により、日伊双方から解明し、文化史、美術史、美術教育史的観点から考察する、我が国における西洋美術受容黎明期の実態を解明する近代史の労作である。

目次

第Ⅰ部 工部美術学校創設前史

- 第1章 日本における西洋美術受容略史
- 第2章 日伊交流の黎明
- 第3章 「美術」とイタリア王国
- 第4章 「美術学校」創設へ向けて

第Ⅱ部 工部美術学校の創設から終焉へ

- 第1章 工部美術学校創設に関する文書とその翻訳
- 第2章 イタリア王国における教師候補者選抜の経緯
- 第3章 「画学」教師決定をめぐる問題
- 第4章 〈家屋装飾術〉をめぐる諸問題
- 第5章 3名のイタリア人教師の雇用契約
- 第6章 画学教師の交替
- 第7章 工部美術学校の終焉とイタリア王国の対応

第Ⅲ部 工部美術学校教師列伝

- 第1章 ジョヴァンニ・ヴィンチェンツォ・カッペッレティ
- 第2章 ヴィンチェンツォ・ラゲーザ
- 第3章 アントーニオ・フォンタネージ
- 第4章 プロスペロ・フェッレティ
- 第5章 アキッレ・サンジョヴァンニ

第Ⅳ部 イタリア王国の美術外交と工部美術学校

- 第1章 イタリア王国の美術と政治家
- 第2章 サンフランシスコ美術学校とイタリア王国
- 第3章 結論 ― 国際的文脈における工部美術学校

史料



ジョヴァンニ・ヴィンチェンツォ・カッペッレティ設計《モルビオ邸》



画架の前に立つ
プロスペロ・フェッレティ



イタリア王国外務大臣
エミリオ・ヴィスコンティ・ヴェノスタ

河上眞理（京都造形芸術大学芸術学部准教授）

1963年千葉県生まれ。早稲田大学、同大学院で美術史学を学ぶ。1995年度イタリア政府奨学金留学生としてヴェネツィア・カ・フォスカリ大学文学部美術史学科に留学、2001年工部美術学校研究により同大学から博士号を取得。1997年～1999年、在イタリア日本国大使館外務省専門調査員として日伊交流事業に従事。共立女子大学、早稲田大学、成城大学、京都造形芸術大学非常勤講師を経て、2007年より現職。著書に『松岡壽研究』（共著、中央公論美術出版、2002年）、『国際社会で活躍した日本人 明治～昭和13人のコスモポリタン』（共著、弘文堂、2009年）、論文に“Due modelli di Francesco Fontebasso per Trento”（Arte Veneta, 1997）等。